

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見どころをお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。意外と知られていない名所や素晴らしい自然を巡りながら、皆さんも歩いてみませんか。

ひたちおおたてくてくウォーク 41



常陸太田 問文化課エコミュージアム推進室 ☎72-3201

中染町ハイキングコース【前編】

距離：約 5km 所要時間：約 2 時間

中染町周辺はその昔、地元の武士“三染佐竹十八騎”の活躍で、税を免除されたことから租免村と呼ばれていました。後に染村となり、西染・中染・東染に分かれたといいます。地域の皆さんが手厚く守っている「鉄造（鑄造）阿弥陀如来立像」は、今年 8 月に国指定重要文化財となりました。鉄でできた仏さまは珍しく、県内の仏像では 92 年ぶりに国指定。毎年 10 月第 3 土・日曜に開催される「指定文化財集中曝涼」で公開されます。

染川のせせらぎを聞きながら、歴史豊かな中染町をゆったりと歩いてみてください。

1 鉄造 阿弥陀如来立像



像高 164.2 cm のほぼ等身大の鉄仏。その温かみのある穏やかな顔と整った姿勢が際立つ。背面には造像に携わった人々の名前が刻まれている

2 金精さま



阿弥陀堂境内に祭られる子孫繁栄や安産の神。石でできていて縄文時代のもともみられ、学術的にも貴重な資料

3 素鷲神社（天皇さま）



急傾斜の山道（歩行注意）を登ると子どもみこしを祭ったお堂がある

3 素鷲神社（天皇さま）

至東染町

染川

酒店

中染町

5 馬力神



元治元年（1864）の天狗党と諸生党の騒乱の舞台。中染町大越付近で戦火を交え、諸生党が大砲を持ち込み勝利したと伝えられている

4 地藏尊と石仏群

4 地藏尊と石仏群



地元では昔から子宝・子安として知られ大切にされている。お地藏さまが小さな祠の中に祭られている

5 馬力神



染川べりに立つ石塔群。牛馬供養塔としての馬力神が多くみられる

スタート・ゴール

中染公民館

消防詰所

6 中染合戦跡（大越）



元治元年（1864）の天狗党と諸生党の騒乱の舞台。中染町大越付近で戦火を交え、諸生党が大砲を持ち込み勝利したと伝えられている

7 田楽場



西金砂神社小祭礼において田楽を奉納する場所。6年に1度、未年と丑年に当たる年に行われ、次回は来年3月末の予定